

(令和7年2月13日発表)

静岡市病児・病後児保育室予約方法のデジタル化

◆アピールポイント	○病児・病後児保育室を利用する保護者の予約やキャンセル対応をシステム化する ICT サービス（株式会社グッドバトンの「あずかるこちゃん」）を導入します。 ○静岡市病児・病後児保育室は、24時間いつでも予約申込が可能となります。 ○利用のために必要だった紙の提出書類が大幅に減ります。
◆日時・期間	令和7年2月1日（土）利用者登録を開始 令和7年2月17日（月）予約受付を開始
◆場所	静岡市病児・病後児保育室（葵区、駿河区、清水区）3か所
◆内容など	1 予約システム導入の目的 病児・病後児保育室の利用には、利用時間外の最新の空き状況が分からないこと、利用時間内にしか予約できないこと、及び利用の際には申込書など紙で提出する書類が多いことが課題となっていました。新たな予約システム導入により、保護者の利便性向上を図り、安心して子育てできる環境の整備につなげます。 2 病児保育予約システム「あずかるこちゃん」の主な機能 （1）予約・キャンセル対応 各保育室の予約状況を見える化し、利用できる保育室がすぐに分かります。また、スマホや LINE から24時間いつでも手続きすることが可能となります。 （2）提出書類のオンライン化 提出書類の記載内容をオンライン上で入力できるようになるため、利用時、保育室に紙で持参する手間が大幅に軽減されます。（主治医意見書のみ紙にて提出）
◆病児・病後児保育室	保護者が就労等の理由で保育が困難な場合に、静岡市内に居住または市内のこども園・保育園・幼稚園等に通っているお子さん（生後56日を経過した日から満12歳に達した日以降における最初の3月31日までの間の子）をお預かりして保育・看護します。 定員：葵区4人・駿河区3人・清水区3人

別紙資料 **有** (株式会社グッドバトンプレスリリース)

【問合せ】 こども園課（清水庁舎9階）
 担当 大石、花田
 電話 054-354-2654

静岡県静岡市でネット予約サービス「あずかるこちゃん病児保育」が導入開始

市から委託を受ける3施設すべての病児・病後児保育室で、スマホから空き状況の確認と予約が可能に

株式会社グッドバトン（東京都中央区、代表取締役：園田正樹）は、静岡県静岡市から委託を受ける3施設すべての病児保育室で、2025年2月17日（月）分の利用から病児保育予約サービス「あずかるこちゃん病児保育（以下、あずかるこちゃん）」を活用した予約受付を開始します。これによって、静岡市内の全3か所の病児・病後児保育室において、スマホから空き状況の確認と予約申込の受付が可能に。病児保育の利用ハードルが下がり、保護者にとっても、施設や自治体にとってもより使いやすくなります。



あずかるこちゃん

病児保育ネット予約サービス



静岡市

静岡市内の施設、すべての病児・病後児保育室で利用可能に

病児保育とは、病気や病み上がりなどで登園・登校できない子どもを、保護者の代わりに専門の保育士や看護師が預かり、みてる素晴らしい事業です。一方で、手続きの複雑さから利用に至るまでのハードルが上がっている面も。このハードルを下げるべく、手続きをする保護者と保育を担う施設、さらに事業委託をしている自治体を適切にサポートするのがあずかるこちゃんです。今回、静岡市はあずかるこちゃん導入により、市内3つの病児・病後児保育室で空き状況がリアルタイムに見える化されます。保護者はLINEやウェブから病児・病後児保育室を検索、予約申込が可能。時間を気にせず、いつでもスマホから予約申込とキャンセルが行えます。さらに、これまで事前に記入し、施設に提出しなければならなかった紙の登録用紙もデジタル化。スマホであずかるこちゃんから施設への登録ができるようになります。

また、本取り組みと病児保育事業自体の周知強化を目的としたパンフレットやポスターを制作し、静岡市内の保育園等で配布、掲示します。あずかるこちゃん導入時の広報支援によって「使いづらさ」と「認知不足」2点の課題を解決。病児保育の利用、運営、啓蒙を促進します。

静岡市の病児保育は、 ネット予約で もっとちかくに。

病児保育がもっともっと気軽に、身近な選択肢になってほしい。

そんな思いから、

静岡市は市内の病児保育施設を

スマホからいつでも

予約・利用できるしくみを導入しました。

子どもの急病時、誰にも頼れないあなたを
看護と保育の両面でサポートします！



お問い合わせ

子ども未来局こども園課管理第2係

☎054・354・2654



詳しい情報を
チェック！



静岡市子ども未来局こども園課からのコメント

これまで、病児・病後児保育室を利用する際、保護者は保育室の利用時間内に直接電話で予約し、利用にあたって必要な書類を手書きで準備する必要がありました。この度、病児保育ネット予約サービス「あずかるこちゃん」を導入することで保護者の負担が軽減され、利用しやすい保育室となることを期待します。

あずかるこちゃん病児保育とは

あずかるこちゃん病児保育は保護者と病児保育室をつなぐ予約サービスです。保護者はいつでも簡単にLINEやウェブから病児保育室を検索、予約申込が可能。アプリのようにダウンロードする必要はなく、ブラウザから利用できます。保護者にとって使いやすだけでなく、施設のスタッ

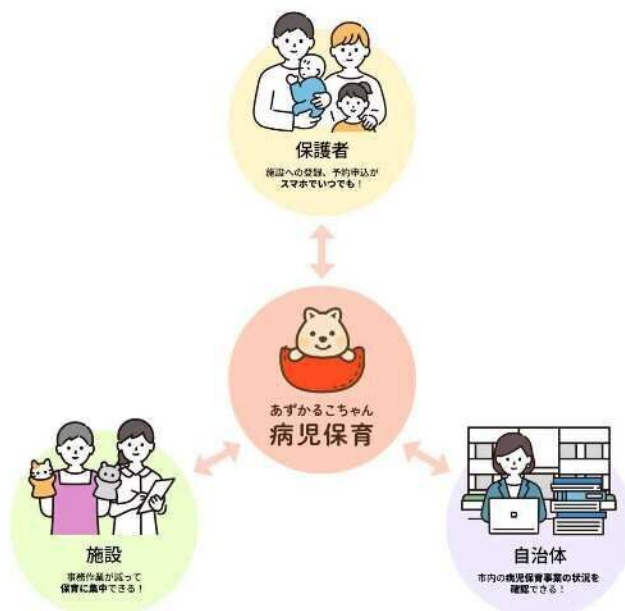
つも煩雑な事務作業から解放され、保育に集中できるように。また、導入自治体は地域にある委託先の病児保育室の情報を一元管理できるようになります。現在272施設、23自治体で導入、登録児童数は176,314人および累計予約数590,036件を突破しました。

<https://azkl.jp/>

※あずかるこちゃんは無料で利用できますが、病児保育は各自治体または病児保育室が定めた料金がかかります。



※あずかるこちゃんはブラウザからアクセスできる、ダウンロード不要のサービスです。



病児保育の現状

弊社が2018年に全国の子どもを持つ就労女性300人にアンケートを行ったところ、「病児保育の利用経験がない」と答えた方は88%にのぼりました。さらに病児保育を利用したことがない方に、病児保育について知っているか聞くと、75%が「知らない」もしくは「名前しか知らない」と回答。また、アンケート結果から、手続きの煩雑さが利用を遠ざけているということも分かりました。あずかるこちゃんは、そんな病児保育利用のハードルを下げ、より使いやすくなるようサポートします。病児保育を必要とする保護者と空きがある病児保育室が、時間の縛りなくつながることが、病児保育事業をよりよくしていけると考えているからです。

会社概要

株式会社グッドバトン

産婦人科医の園田正樹により2017年設立。2020年に病児保育事業を保護者、施設、自治体の三方で支援するサービスとしてあずかるこちゃんをリリース。「それぞれの子育てを歓迎する社会へ。」をビジョンに掲げ、病児保育事業にとどまらず「産む」「育てる」そして「育つ」が関わる領域を包括的に支援することを目指しています。

代表取締役：園田正樹

所在地：東京都中央区築地6丁目7-11-901

設立年月日：2017年7月7日

事業内容：病児保育や産後ケアの検索・予約サービス、病児保育室の経営コンサルティング

<https://goodbaton.jp>

プレスリリースに関するお問い合わせ

株式会社グッドバトン

担当：宮田

pr@goodbaton.jp